

市交際費の支出状況



令和3年5月分

支出種別	区分	件数	金額(円)
弔慰	今月分	1	5,000
	累計	2	15,000
見舞い	今月分	0	0
	累計	0	0
御祝	今月分	1	3,740
	累計	3	12,480
賛助	今月分	0	0
	累計	0	0
激励金	今月分	0	0
	累計	0	0
接遇	今月分	0	0
	累計	0	0
会費	今月分	0	0
	累計	0	0
その他	今月分	0	0
	累計	0	0
合計	今月分	2	8,740
	累計	5	27,480

※くわしくは市ホームページに掲載しています

問い合わせ 総務課 秘書係  
☎75-2115

市長コラム

「偏見や差別をなくしていくために」

外見のイメージだけでなくその人を決めつけたり、うわさを鵜呑みにしたり、その人たちみんなが、そうであると思ひ込んだり…私たちは、限られた経験やごくわずかの情報だけで、「あの人たちは○○なんだ」と決めつけてしまうことがあります。そこに、マイナスの感情を伴うと、偏見や差別が生まれてきます。

たとえば、新型コロナウイルスの感染者数が減らない日々が続く、誰もが不安な気持ちで過ごしていると思ひます。そうした中で、「あの地域は」とか「あの地域は」といった、うわさ話や根拠のない思ひ込みで、人を

tomon i kiru

責めたり排除したりする行為が地域の中で見られます。

また、インターネット上の不確かな情報を信じて言いふらしたり、SNSを使って発信したり、拡散したりする人もいます。一度広まった情報は、撤回することができません。そのため、誰かを傷つけてしまった事実はずっと残り、被害者だけでなく、加害者も苦しめることになるのです。

偏見や差別をなくするには、確認の得られないうわさ話などに惑わされないことです。そのためには、真実を見極める力をつけることが大切です。そして「怒」の心、自分がされたら嫌だと思ひことは、他人にもしないという強い気持ちをもちましよう。人を大切に想う気持ち、差別解消の第一になります。

社会教育指導員 野中久美子

Message for citizen



市長コラム



新型コロナウイルスワクチン接種が本格化しています。

1回目接種済の人は6月16日に全国で2千万人を超え、佐賀県内の高齢者1回目接種率62・1%は全国トップです。多久市も政府目標の7月末に65歳以上希望者の接種を完了します。

今後は64歳から12歳の接種に向け、体制を拡充し、6月末に接種券の発送です。7月11日に接種を開始し、9月末完了をめざします。一般の皆さんは7月9日から予約可能です。

一部の方で以下の内容に該当する人は先行して予約できる対象者としています。

まず、「子どもと高齢者に接する職場・防災等関係者」です。保育所・認定こども園の職員、義務教育学校の教職員、放課後児童クラブ職員、児童センターあじさい職員、民生委員・児童委員、社会福祉協議会職員、多久市リサイクルセンター作業員

6月21日記

市長 横尾俊彦

9月末完了をめざして～ワクチン接種～

多久市消防団、ワクチン接種センター派遣職員等の方々です。次に「基礎疾患のある方」です。慢性の呼吸器疾患・心臓病（高血圧を含む）・腎臓病などで通院・入院、免疫機能低下の病気（治療中の悪性腫瘍を含む）、睡眠時無呼吸症候群、重い精神疾患（精神障害者保健福祉手帳の所持者等）など14項目、そしてBMI値30以上の肥満に該当する方としています。

詳細は接種券同封の資料でご確認の上、予約して下さい。体質等で接種について思案中の方は是非かかりつけ医師の助言を受けてください。

ワクチン接種が進み、感染者が減少すれば、普通の暮らしに戻れる光が見えてきます。

でも2回接種が済んでも感染予防は重要です。マスク着用や免疫力保持等お願いします。加えて熱中症にも十分に注意して夏を乗り切りましょう。